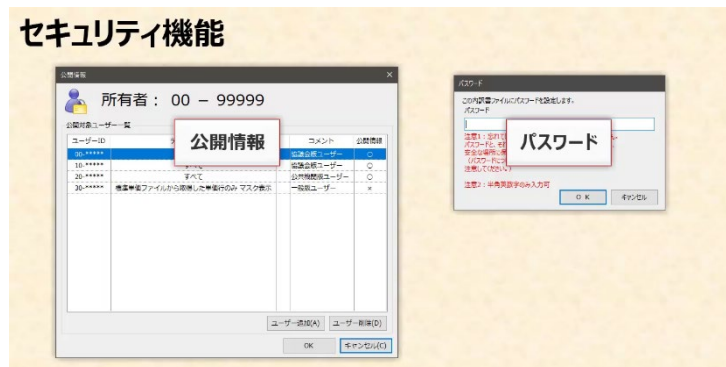


14.セキュリティ

②パスワード

a.パスワードの設定

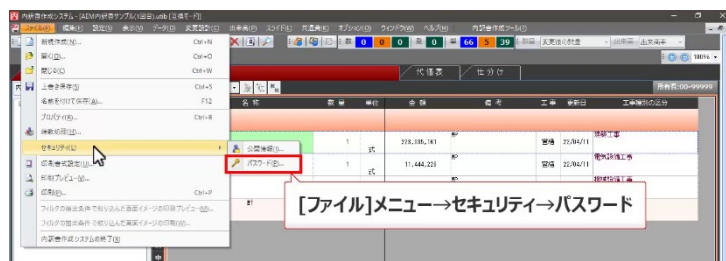
公開情報によるセキュリティ機能とは別に、内訳書ファイルにパスワードを設定して、データを保護することができます。



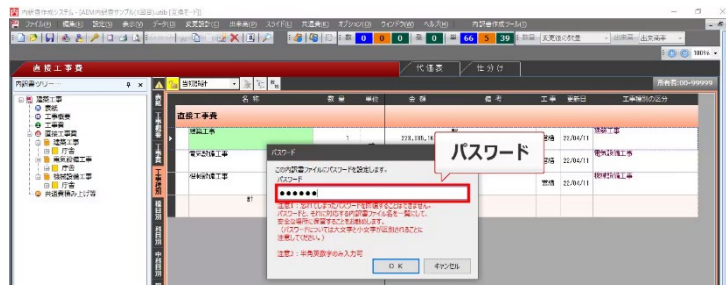
内訳書ファイルにパスワードを設定する方法を説明します。



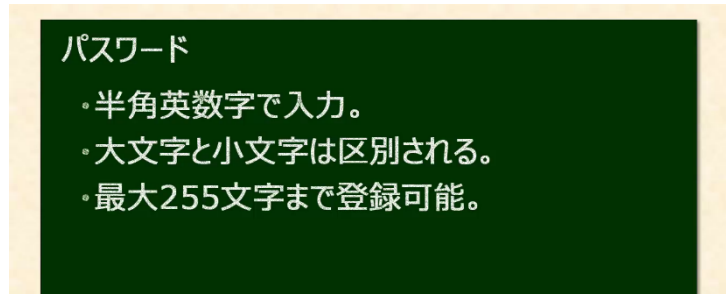
① [ファイル]メニューの[セキュリティ]から[パスワード]をクリックします。




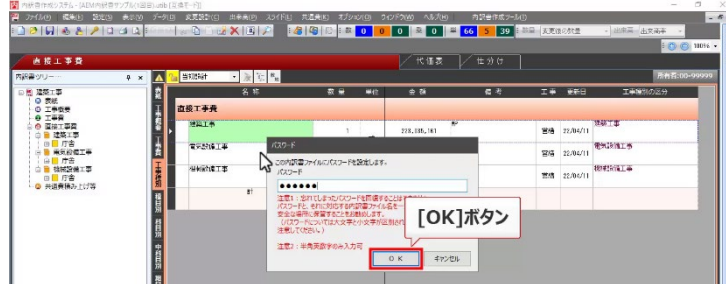
② パスワードを半角英数字で入力します。



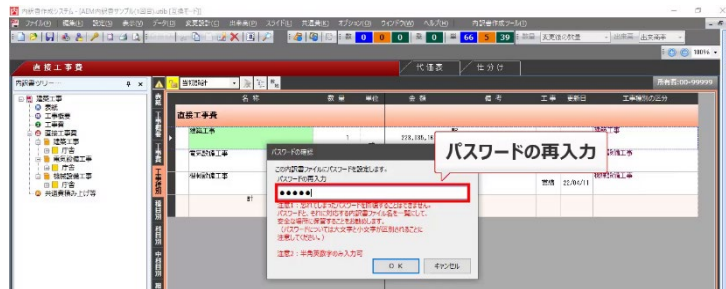
パスワードは、大文字と小文字が区別され、最大255文字まで登録できます。




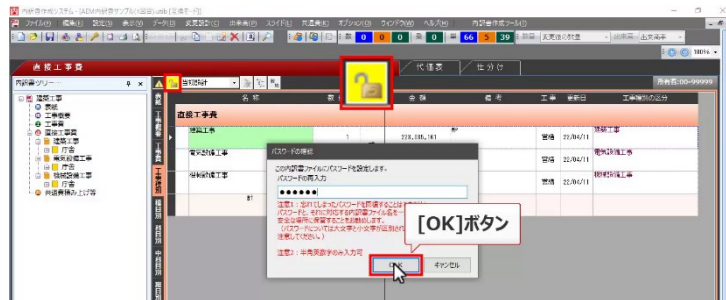
③  をクリックします。



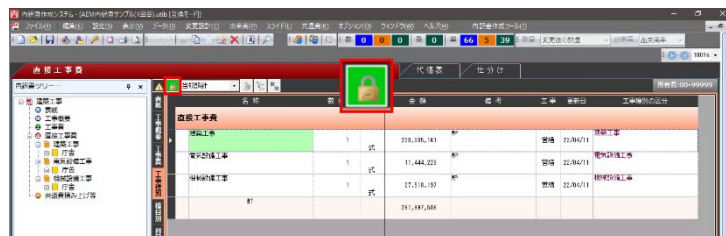
④ パスワードの確認画面に設定したパスワードを再入力します。



⑤  をクリックします。



パスワードを設定すると、アイコンの表示が変わります。



設定したパスワードを紛失したり忘れてしまうと、
内訳書ファイルを開くことはできません。

パスワードを忘れてしまった場合に、当研究所にお問い合わせいただいても、
当研究所では、パスワードを解除することはできません。
パスワードは、ユーザーの責任において管理してください。

